



Non-Profit Organization
Guide Interpreting & Communication Skill Studies Association
特定非営利活動法人 通訳ガイド&コミュニケーション・スキル研究会
創立 1999 年 NPO 法人登記 2005 年 10 月
第 97 号 2026 年 7 月発行

GICSSNEWS は、過去の記録はすべて HP に掲載されています。

～Vo.97 コンテンツ～

2026 年 7 月～これから開催予定研修他

GICSS 検定、

FIT 現場対応研修他多数

【特集】2 月開催 WFTGA

ランデル理事長 基調講演ほか

参加 GICSS 会員レポート

上期の開催 新企画

春季 FIT 新人研修 GICSS アワー

Member & GICSS

Close Up 山森幸子、上山千草、安田章

(MC 担当)

リレーエッセイ 安田章

通訳ガイドアカデミア

リリース情報ほか

編集後記

2026 年 7 月～これから開催予定研修ほかのプログラム

* 詳しくは HP、会員メーリングリストをご覧ください。お問合せ GICSS 事務局 adm@gicss.org

■2026 新人歓迎懇親会

7/18 東京都台東区内レストランにて

■FIT ツアーガイド成功の実践考察

7/29 オンライン開催トークサロン

■第 22 回 GICSS 検定

「シン東京 returns & reborn」

オンライン開催

勉強会：8/8・15・22

審査会：9/5

■ガイド・ブートキャンプ東京

3 ラウンドで実践バスガイド研修

9/9 9:00～16:30 東京都内

“単に説明する”から“聞かせるガイドになる”

3 回都内を回り、聞く、やる、完成させる！

■秋季 FIT 現場研修

初冬から暫時、関東エリア、関西エリア

を計画中。人気の小グループ研修で

現場ガイドと旅程管理をマスター。

【特 集】 世界観光ガイド連盟（WFTGA）2026 総会



2 月、世界観光ガイド連盟（WFTGA：World Federation of Tourist Guide Associations）総会の、初日本開催が福岡市で行われました。

日程：2026 年 2 月 9 日(月)～13 日(金) 計 5 日間 会場：福岡国際会議場

〔主なプログラム〕 公用語：英語

- ・ 2 月 9 日(月) 開会式・基調講演ほか
- ・ 2 月 10 日(火) レクチャー・ワークショップほか
- ・ 2 月 11 日(祝水) スタディツアー（現地視察ツアー）ほか
- ・ 2 月 12 日(木) シティツアー（まち歩き）ほか
- ・ 2 月 13 日(金) 総括プログラム・閉会式

ランデル洋子理事長 基調講演（英語で行われました）

テーマ：Keynote：

The Evolution of Japan's Inbound Guiding and
Its Sustainable Future



講演のポイントは：

- ①「日本の通訳案内士の歴史や国家試験を含めた制度について」
- ②「私達が現在直面している課題」

（質のバラつき、目に見える形でのスキルレベルの必要性、オーバーツーリズム、若年層不足など）

- ③「心を伝えるガイディング」

東大寺や高山祭りの例を挙げて、文化の価値は脈々と受け継がれてきた“精神の継続性（心のつながり）”にある。

ガイドとは、人々の心、感情、視点、価値観をも伝えることができる存在。異なる文化の架け橋であることがガイディングの持つ真の力である。



と、結ばれ、WFTGA の司会者も「大変、心を動かされた！
（Very touching!）とコメントされ、知性と品格を感じさせる素晴らしい講演であったと高い評価を受けました。

参加の GICSS 会員による現地レポート



左から（敬称略）：
吉川奈奈子、松岡明子、
ランデル洋子、新野誠一

【第1日 2月9日】

○開会式

○オープニングパフォーマンス：英語による歌舞伎（リンデンホールスクール生徒）

○挨拶：高島宗一郎（福岡市長）セバスチャン・フランケンバーガー（WFTGA 会長）村田茂樹（観光庁長官）金子正志（UNWTO アジア太平洋地域所長）服部誠太郎（福岡県知事）-敬称略-

○基調講演：麻生 泰（福岡地域戦略推進協議会会長）ジャバズ・カーン（UNESCO 東アジア・マルチセクター地域事務所代表）ランデル洋子（通団連会長）バルヴィンダー・コール・クレール（観光学博士）アンナ・デ・ヨン（観光学教授）-敬称略-

○次回開催候補国の誘致パフォーマンス

エチオピア、カザフスタン、マレーシア、ペルーの4か国が立候補。いずれも国を挙げて作られたであろう素晴らしい動画で、各国の観光への思いが推しはかれました。（吉川奈奈子）

【第2日 2月10日】

Sustainable Tourism for the Future がメインテーマの30余りのワークショップの中から、各人が選択して参加する一日でした。ワークショップ中に、各国のガイド資格制度のヒアリングも致しました。理想のガイド像を体現している600名の集結は圧巻で、一番心に残ったキーワードは、Connection to local community, No trust from locals, no tourism！（松岡明子）

【第3日 2月11日】スタディツアー

【第4日 2月12日】まち歩きツアー

小グループに分かれて文化体験のセッションや福岡市内の美術館・公園・買い物ツアーなど。筆者は、風呂敷体験セッションと天神買い物ツアーに参加。



Gala Dinner

19時、ホテルオークラ Banquet Room にて全参加者が会しました。ランデル理事長が6曲を披露し会場全体がヒートアップ、続いて流れたABBAの曲に合わせて参加者は次々と立ち上がり、踊り始めました。

次回（2028年2月）のWFTGA開催地の発表 エチオピア、カザフスタン、マレーシア、ペルーの中から、Delegatesによる審議の結果、①ペルー ②カザフスタン ③マレーシア ④エチオピア の順の得点となり、次回の開催地はペルーに決まりました。（新野誠一）

【第5日 2月13日】閉会式

WFTGA 国際トレーナーのマリカ・ドナトさんは終了講演で「各国のガイドたちが、共通した課題に直面していることが明らかとなった。解決へ向けての道筋を示したい」と、述べられました。日本の課題は世界のガイド共通の悩みである、だからこそ情報共有して解決へ向けて議論することが重要なのだと、改めて痛感しました。（新野誠一）



たくさんの受講ありがとうございました！

活況の春季 FIT 対応現場研修

2026 年の春季 FIT 対応現場研修は、下記の各地で開催致しました（カッコ内は講師）。

〔関東エリア〕

- 3/19 日光（三浦陽一） ■3/22 箱根（杉坂勉） ■3/23 都内 B（薮玲子）
■4/25 富士・河口湖（杉坂勉） ■4/30 都内 C（吉川奈奈子）
■5/1 鎌倉（溝口誠） ■5/10 日光（田中多加子） ■5/23 鎌倉（三浦陽一）

〔関西エリア〕

- 5/10 嵐山（福住典子） ■5/16 大阪（吉田英夫） ■5/20 宇治（八尾眞弓）
■5/31 京都 B（西村繁一） ■6/15 奈良 B（八尾眞弓）

いずれの開催も「現場をよく知る講師だからこそその情報が聞けた」「少人数なので話し易い」「講師、参加者とスポット以外の情報交換もできた」と好評頂きました。あいにくの天候も“それも学び”とメリットに変えてしまう GICSS らしい日もありました。

Pick up Report : 終了後の講師の声をいくつかご紹介します

3/19 日光（三浦陽一）

朝のうちは雲の残る天気でしたが、東武日光出発前にはすっかり晴れ上がり、連休直前の平日とあってか、渋滞もなく、観光客の数も東照宮以外は少なく、とてもスムーズに研修を進める事ができました。

今回のハイライト田母沢御用邸では、匠の技を尽くした内装について、スタッフの方々の丁寧な説明を伺いました。



5/1 鎌倉（溝口誠）

荒天予報で予定を 1 時間遅らせてのスタートとなりました。午前中の報国寺、華頂宮邸、浄妙寺、杉本寺訪問は豪雨の中でしたが、鶴岡八幡宮を訪れた頃から天候が一転し、徐々に青空が広がり気温も上昇し、最終訪問の由比ガ浜の景色は格別でした。



5/31 京都 B（西村繁一）

暑い日でしたが、永観堂、哲学の道、熊野若王子神社、大豊神社、法然院、銀閣寺をまわりました。あまり知られていない、熊野若王子神社の桜花苑や滝修行の場等も訪れました。

「お客様に喜んでいただくガイド」をサブテーマに言葉使い、ホスピタリティ、ジョーク、時間管理なども意識した研修を進めました。



秋季開催もただ今準備中です。

2026 新人研修

本年も、東京 3 月、東京 4 月、大阪 5 月の 3 コースを開催しました。

いずれのコースでも、日を重ねるうちに皆さんの研修へ取り組む気持ちが高まっていくのが伝わってきて、最終日のコンペスタイル・ロールプレイは、どなたも初日から格段の成長が見られました。

新人研修生の皆さん、(既にお目にかかった方もありますが)、また次の研修や新人歓迎懇親会でご一緒しましょう！



東京 3 月コース



東京 4 月コース



大阪 5 月コース

気軽に話そう！

「GICSS アワー」が新規スタートしました！

「今 GICSS が考えていることや、ガイド業界の動き等をナマ声でお伝えしたい」「会員同士で体験報告やご相談、ホットな現地情報などを共有する場を作りたい」という目的で、オンライン（Zoom）セッションを定期的 to 開催することになりました。

GICSS の執行理事がキャスターを務めるサロン感覚のひとときです

第 1 回は 4 月 27 日（月）ランデル洋子キャスター、第 2 回は 6 月 2 日（火）松岡明子キャスター、第 3 回は 7 月日溝口誠キャスターのもとで 20 時より開催しました。いずれも全国各地から、ガイド歴ピカピカの新人さんから中堅・ベテランに至るまで、多数のご参加を頂きました。ありがとうございました。

気軽なおしゃべりの中から発見されることはたくさんあります。ハードル低く和やかに、ストレスなしで続けていきたいと思っています。事前予約も不要です。どうぞお気軽に参加して交流を楽しんでください。

次回は 8 月 5 日（水）20 時、小早川佳樹キャスターがお待ちしております。ふるってご参加ください。



毎年恒例の「GICSS 新人歓迎懇親会」の準備が着々と進んでいます。今回はこの懇親会の企画運営に携わる MC (Members' Communication) 会員の皆さんにお話を伺いました。

(敬称略 左から：山森幸子 安田章 上山千草)

GICSS (以下 G)：山森さんは今回で3回目、上山さんと安田さんは初めての MC ですね。

山森幸子 (以下山森)：わたしも MC 経験は浅いので、ビジネスセンスに優れているお二人に囲まれ「三人寄れば文殊の知恵」で頑張っております。

上山千草 (以下上山)：山森さんにお声掛け頂いた当初は、『私には重責……』と戸惑いました。でも、今は、新人の皆様の背中を押すエールを送らせて頂きたい、という前向きな気持ちです。

安田章 (以下安田)：お二人とは昨 2025 年の「異文化コミュニケーション講師養成講座」の同級生です。この時は GICSS 会員ではなかったのですが、合宿のような講座なので同級生皆さんと親しくなり、その流れで昨年秋に入会しました。ですから、私自身がまだ新人なのですが、このたび MC としてお手伝いさせて頂いています。

上山：皆ガイド業務や他の活動で多忙ですが、気心を知った間柄ですので、山森さんを中心に LINE やメールでやり取りを重ねて進めているんです。

安田：早々に日程は決まり、次は会場！とネットや AI、知人に聞くなどで探しました。「スパニッシュイタリアンバル ROJICA」に決まるまでは、MC 経験のある山森さんの情報を参考に皆で候補を絞りましたが、立地や予算、設備の問題などでなかなか苦戦しました。

G：GICSS の新人歓迎懇親会は、レクチャーがあります。今回の2つのレクを少し紹介ください。

上山：トーク1は、「外交官、公と民、その共通と相違とは？」というタイトルで、外務省の方にお話を伺います。通訳ガイドは「民間の外交官」とも言われるように、外交官と通訳案内士はともに語学を駆使して国と国、人と人をつなぐ役割を担っています。観光案内にとどまらず、日本の歴史・経済から食文化に至るまで幅広く伝える「民間の外交官」として、世界中にファンを増やしていける通訳案内士を目指したいですね。

安田：トーク2は「世界の観光ガイドと共に学んだ6日間(WFTGA ミニ報告)」です。私もこの大会(p2参照)に参加しましたが、スピーカー、スタッフの熱意、何より全世界から集まった600名強のプロのガイドさんの意気込みに感動しました。生のトークでぜひその様子を実感ください。

G：ここでしか聞けない話ばかり、ですね！

山森：そうなんです！トーク1は、「民間外交官・世界の観光ガイド」という視点でガイドを考える良い機会だと思います。トーク2は、「生の声」で報告が聞けるのはこの懇親会だけです。ぜひ皆さまお誘い合わせのうえ、ご参加ください！



2025年7月12s日 GICSS 新人歓迎懇親会

G：最後に皆さんの意気込みをお願いします。

山森：歴代 MC が「良いものを」という心で積み重ねてきた懇親会です。私たちも同じ気持ちで準備に臨んでおりますので、この「想い」のもとで会員同士の輪が広がることを願っております。

上山：新人の皆さんは、期待と夢が膨らんでおられることと思いますが、実際の現場に出ると壁にぶつかることもあります。そんな時こそ、先輩方の存在が頼りになりますので、この懇親会を先輩方、仲間との貴重な交流の機会とさせていただきます。

安田：新人皆さんがクラスを超えて集まる機会はありませんと思います。先生方、先輩方との距離が近いのは GICSS のすばらしいところです。ぜひこの機会に皆様で交流を深めてください。

G：ありがとうございます。7月18日の開催を楽しみに待っております。

安田 章（埼玉県）

はじめまして、こんにちは。前号の上山千草さんよりリレーのバトンを受け取った安田章です。

私と GICSS との出会いは、昨 2025 年の「異文化コミュニケーション講師養成講座」です。その時の先生方の熱意、そして参加した皆様との親しみやすい雰囲気を感じて、会員にさせていただきました。

つまり GICSS 歴はまだ 1 年に満たず、そしてガイドの経験も乏しい「新人」です。実際は

広告会社で 35 年、その後中小企業の人材育成やチーム作りのお手伝いを 10 年近くしてきましたので、年齢だけはベテラン？です。

私が異文化コミュニケーションに興味を持ったのは、これまでコミュニケーションに関わる仕事が長かったことと、ライフワークとして英語を学ぶ中で、国や地域の文化の違いに興味を持っていたからです。それまでなんとなくイメージは持っていましたが、実際ほとんど知識はありませんでした。だからこの数日間の研修の目標が 5 つの「ランデルゴール」を理解する事だと聞いた時は、目から鱗（be awakened to the truth というのですね）でした。とても興味深くわかりやすいゴールですし、ガイド業務にすぐ役立つ考え方だと思います。皆様も学ぶ機会を持てはいかがでしょう。



GICSS 2025 異文化コミュニケーション講師養成講座(実技: 調査員役左)

ところで広告会社の仕事の実際は、会社のメッセージを消費者に伝える、例えばテレビコマーシャルを作る事だけではないのです。会社と会社、経営者と社員、社員同士とその家族や株主を結ぶコミュニケーションなど、多岐に渡ります。

私は広告の仕事をする中でコーチングやファシリテーションというコミュニケーションのプロの方々に会い、影響を受けて専門的な勉強を始めました。昨年受講した異文化コミュニケーション講座の中でも、そのようなスキルをいかにガイド業務に応用するかヒントが数多く出てきて、大きな学びになりました。



コーチング講座の講師を務める（2017 年）

コミュニケーションの基本は何を（What）を誰に（Who）伝えるかだと思います。異文化コミュニケーションではそれに加えて、どのように（How）とその狙い（Why）を大切にするという印象を持ちました。通訳ガイドをする際、お客様に日本の知識を正確に伝えるだけでなく、例えば笑顔でユーモアを交え、なぜそうなるのかを相手文化との違いまで含めて説明できるようなガイドを目指していきます。

リリース情報

2026 年のリリース作品を紹介します。

1 月リリース

- ◆津軽三味線
ランデル洋子



2 月リリース

- ◆日本の絵画 鑑賞ガイド
松岡明子



3 月リリース

- ◆トラブル対応事例集
～円滑なツアーをめざして
大久保真弓
服部豊
薮玲子



4 月リリース

- ◆日本のウィスキー
溝口誠



5 月リリース

- ◆天皇と将軍
谷田悟



今後のリリース予定

好評の「現場動画シリーズ」はリクエストの多かった「銀座」と「東京下町」の2つのスポットの収録が終わり、鋭意編集中です。今後のリリースをお楽しみに！（制作部より）

*GICSS 会員は 見放題コースを含む全作品が **25%割引** で購入可能です！

クーポン CODE は、メーリングリストの【事務局便り】（毎月末発行 新作リリース ML）を参照ください。

アカデミアコース一覧：

<https://guide-academia.jp/courses>

= 編集後記 =

創立約 5 年を迎える通団連が、様々な推移を経て社団法人になることが決まりました。通団連を通じて、日本全国のガイド団体の様子が伝わってきます。GICSS 頑張らなくちゃ！とインスパイアされます！皆のパワーとパッションを共有して前進致しましょう。(よ)

福岡の世界観光ガイド連盟総会で出会ったギリシャのガイドさんから、45 年前にアテネでお世話になったガイドのマリアが今も現役だと知り、感動。神殿のレイアウトを砂の上に書いてガイドしていた記憶が鮮明に蘇りました。(ま)

今年の関東の梅雨は比較的過ごし易いです。ですが、今よろしいから真夏も・・・とはいかない、と気を引き締めて 7 月 8 月を迎えることとします。(か)



NPO 法人 GICSS 研究会
〒156-0052
東京都世田谷区経堂
2-27-23

TEL : 03-3706-9861〔代表〕
E-mail : adm@gicss.org
URL : <http://gicss.org/ja/>